

令和6（2024）年度

TMDU

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

特別選抜 I（国際バカロレア選抜）
学生募集要項

【重要】

東京医科歯科大学は東京工業大学と令和6（2024）年度の秋に統合し、東京科学大学（仮称）となる予定です。

なお、統合日以前に入学した学生は、統合日前日までは現大学の学生ですが、統合日に全学生が新大学の学生になります。



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY



<目 次>

東京医科歯科大学の理念とアドミッション・ポリシー	1
募集要項	
1. 募集人員	7
2. 入学年次	7
3. 入学時期	7
4. 出願資格	7
5. 出願要件	7
6. 入学者選抜方法	8
7. 出願期間及び出願方法	10
8. 障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）	14
9. 試験の日程及び会場	14
10. 受験者心得	14
11. 合格発表	15
12. 入学手続	16
13. 個人情報の取扱い	18
14. 問い合わせ先	18
入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について	19
東京医科歯科大学生活協同組合の資料請求	20
東京医科歯科大学位置図	21

入学者選抜日程

1. 出願期間（「Web 出願サイト」登録期間）

2023年 11月 1日（水）10時～11月 6日（月）15時まで ※10 ページ参照

※2023年 10月 25日（水）10時サイトオープン

2. 小論文試験 2023年 11月 27日（月）

3. 面接試験 2023年 11月 28日（火）～11月 29日（水）※14 ページ参照

4. 合格発表 第1段階選抜合格発表 2023年 11月 13日（月）13時

最終合格発表 2023年 12月 15日（金）13時

※出願期間に「IB 最終試験の成績証明書」を提出していない者については条件付合格として発表し、2024年 1月 26日（金）までに提出される「IB 最終試験の成績証明書」を確認後、2024年 2月 9日（金）以降に最終通知を送付する。

5. 入学手続 2023年 12月 18日（月）～12月 22日（金）

※条件付合格者の入学手続期間については、2024年 2月 13日（火）～2月 19日（月）とする。

東京医科歯科大学の理念とアドミッション・ポリシー

【基本理念】

「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」

学問と教育の聖地、湯島・昌平坂に建つ本学は、医療系総合大学として「知と癒しの匠」を創造し、東京のこの地から世界へと翼を広げ、人々の健康と社会の福祉に貢献します。

・教育について

幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成します。

・研究について

さまざまな学問領域の英知を結集して、時代に先駆ける研究を推し進め、その成果を広く社会に還元します。

・医療について

心と身体を癒す質の高い医療を、地域に提供するとともに、国内さらに世界へと広めていきます。

この理念に基づき、本学の全構成員がそれぞれの役割を自覚し、自らの使命を果たします。

【教育理念】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養を目指す

病める人と向き合う医療人は、患者の痛みが分かり、そして患者を取り巻く様々な状況をも理解しなければなりません。それには豊かな教養と人間への深い洞察力、高い倫理観と説明能力を備えなければなりません。

2. 自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人間を養成する

学業あるいは研究に当たっては、何事も鵜呑みにすることなく、疑問を投げかけ、種々の情報を収集、解析し、自ら解決する能力が求められます。そうしてはじめて、独創的な研究を推進できる人材が育まれます。

3. 国際感覚と国際競争力に優れる人材を養成する

研究成果が即座に世界に伝播する現代において、医療の分野でもその情報と時間の共有化が益々進んでいます。このような状況の中で、立ち遅れない、むしろ最先端を行く人材の養成に努めます。そのために海外教育研究拠点、海外国際交流協定校への派遣を積極的に推進します。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

東京医科歯科大学は、本学の基本理念に共感し、本学で学ぶという強い意志をもった多様な人材を国内各地のみならず世界各国から受け入れたいと考えています。

本学の使命は、研究者・医療人のリーダーを育て、広く社会・人類に貢献する人材を育成することです。それを実現するためには、幅広い教養と知識や、医療・生命科学への旺盛な好奇心のもと、問題を発見し、解決していく能力が必要となります。

また、本学に入学し培われた経験は、日本国内のみならず、世界に発信していかなければなりません。そのためには、国内外に幅広く目を向け、医療・社会に貢献・還元するという使命感を在学中から意識し、卒業後に実践していく能力が必要です。

このように、本学で学ぶために必要な基礎学力と、それをさらに発展させる力、自ら考え学習する能力と、それを生涯にわたって継続する力と意志、年齢相応の成熟度を備え、社会に貢献するために必要な倫理観およびこれから伸びる力を有している人材を求めます。

《入学試験の基本方針》

本学の入学試験では、学力検査などにより、高等学校において修得すべき知識・技能と、それらを基にした応用力・展開力を評価します。

面接および提出書類により、医療に従事する者としての資質および適性、医療・生命科学領域に対する強い関心を持ち、それらの将来的な課題に対し、自ら考え解決しようとする力およびこれまでの主体性をもった取り組み（高等学校等在籍時の自己の活動、国際感覚に優れる活動など）を評価します。

医学部医学科

【教育理念】

疾患の治療と予防及び健康の保持・増進を研究し、その成果を広く医療・福祉に応用する医学の発展を担う指導者を育成します。

【教育目標】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備え、広い視野と高い倫理観をもつ人間性を培う。
2. 自ら問題を提起して解決し、医学のフロンティアを切り開く創造能力を修得する。
3. 世界的規模で働く国際人としての意識を持ち、世界に貢献できる医師・医学研究者を養成する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

1. 医学・医療に深い関心を持ち、高い基礎学力と倫理観を備えている。
2. 協調性に優れ、患者の思いを慮ることができるバランスのとれた人格を備えている。
3. 創造性とチャレンジ精神に富み、自然科学領域におけるきわめて優れた特性・学科能力または国内外の課外活動などにおける特筆すべきリーダーシップ能力を備えている。
4. 日本語および英語を用いたコミュニケーション能力に優れ、領域横断的な思考に基づく高い問題解決能力を備えている。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、課題を整理・要約し、自らの考えを提示する能力などを評価します。

面接および提出書類では、科学的思考能力やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力、日本語・外国語能力などを評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科が医学科教育の土台となります。各教科において基礎学力を幅広く身につけておくことが必要です。本学入学前に身につけておく基本要件は、高等学校での履修教科・科目の基本からの理解です。理数系科目においては、常になぜそうなるかを考えながら、より高い学力を獲得するよう心がける必要があります。また医学の基盤となる生物学についての理解を深め、普段から医学・医療に関する知識を得るように努力してください。医学科教育においては、社会的一般常識、読解力、作文能力、コミュニケーション能力も重要です。多様な背景をもつ人たちとやりとりできるようなレベルを目指して社会的視野の涵養に努め、また日本語・英語能力の向上に努めてください。

医学部保健衛生学科

【教育理念】

本学科は、看護学、検査技術学の2つの専門領域における知識・技術を教授することにとどまらず、豊かな教養と高い倫理観に裏づけされた医療人としての感性を有し、学際的視野にたち、自ら問題を提起し、これを解決できる能力を備えた医療人を養成します。

【教育目標】

〈看護学専攻〉

高度先進化する科学技術の基礎理解力を持ち、高齢化社会における保健医療・福祉等のさまざまな職種と連携して、専門職としての役割を果たす人間性豊かな人材を育成する。

〈検査技術学専攻〉

先端医療技術の進展に対応しうる学際的視野と研究能力を有する資質の高い人材および医学、保健医療における検査技術の発展とその教育・指導に従事する人材を育成する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

1. 保健医療および看護学または検査技術学に深い関心を持ち、他者への思いやり、責任感、倫理観を備えている。
2. 観察力、科学的思考力、問題解決力、総合判断力を備えている。
3. 人間性が豊かで、継続的に自己啓発し、探究心が旺盛である。
4. 外国語によるコミュニケーション能力が優れ、多様な文化への理解と関心を有している。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

小論文では、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、日本語の読解力、作文力などを評価します。

面接および提出書類では、人間性や思考力などに加え、言語能力や文化への理解などを評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習したことが基本になることはもちろんですが、「覚える」学習にとどまらず、日頃から「自ら調べ、自ら解決し理解を深めてゆく」姿勢を心がけて欲しいと思います。英語力の向上にも計画的に取り組んでください。

歯学部歯学科

【教育理念】

豊かな人間性を有し、使命感をもって全人的な歯科医療を実践し、国民の健康維持・増進に寄与するとともに、国際的視野から歯学・歯科医療の向上に貢献できる指導者を育成します。

【教育目標】

1. 幅広い教養を身につけ、歯科医師としての豊かな人間性を培う。
2. 基本的な科学の原理と概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
3. 科学的探究心を持ち、自ら問題を発見し、解決する能力を身につける。
4. 全身を理解した上で、口腔領域の疾患の予防、診断、治療に関する知識と基本的技術を修得する。
5. 社会における歯学・歯科医療の役割とその重要性を理解する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

1. 国際社会で通用する卓越したコミュニケーション能力をもち、他者と論理的な議論ができる。
2. 歯学・歯科医療に誇りと興味をもち、歯科臨床あるいは基礎研究を通して、国民の健康維持・増進に貢献するという信念をもっている。
3. 歯学を十分修得できる基礎学力を備えている。
4. 旺盛な知的好奇心と問題解決に対する意欲をもち、行動力を備えている。
5. 幅広い視野と柔軟な感性、粘り強い探究心を有している。
6. 適切な社会性をもち、歯科界のリーダーとして指導的役割を果たせる積極性がある。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

歯学・歯科医療への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を小論文、面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、国際バカロレア選抜では、小論文により、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、論理的さらには柔軟な思考力を評価し、面接および提出書類により、卓越した語学力とコミュニケーション能力および論理的思考能力を高く評価します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが入学後の歯学科教育の土台となります。特に、大学受験で選択しなかった理科科目（特に生物）の基礎学力を身につけておいてください。また、将来、国際的視野をもって活躍し、最先端の生命科学を修得するには、高い英語の学力が求められるので、英語能力の向上を常に目指してください。そして、普段から、社会や医学・医療に関心をもち、幅広い知識を蓄え、自分の意見をもち、それを明確に伝えられる表現力、医療人に求められる高い倫理観と信頼される人間性を身につけるように心がけてください。将来、多様な職種の人々と連携して行動ができるよう、日頃から明確な目的意識、積極性、協調性をもつように心がけてください。

歯学部口腔保健学科

【教育理念】

温かく豊かな人間性を有し、口腔保健・福祉の立場から、人々の健康で幸せな生活の実現のため、専門的知識および技術をもって広く社会貢献し、指導的役割を果たすことのできる人材を育成します。

【教育目標】

〈口腔保健衛生学専攻〉

1. 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
2. 基本的人権を尊重し、相手の心情と行動を理解して人と接する能力を身につける。
3. 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
4. 心身のさまざまな状態を理解し、口腔保健に関する知識および技術を修得する。
5. 科学的探究心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
6. 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。
7. 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

〈口腔保健工学専攻〉

1. 生命の尊厳と基本的な科学原理・概念を理解し、生命科学の知識を修得する。
2. 深い人間理解と医療人としての高い倫理観、豊かな感性を身につける。
3. 社会における口腔保健・福祉の果たす役割とその重要性を理解する。
4. QOLの向上に関わるものづくりの専門家として、自らの高度な知識と技術を社会に還元する意欲を養う。
5. 科学的探究心と問題解決能力を身につけ、生涯学習への意欲を培う。
6. 保健・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる能力を身につける。

7. 口腔保健の立場から国際貢献ができる能力を修得する。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

〈口腔保健衛生学専攻〉

1. コミュニケーション能力に優れ、協調性と科学的探究心を備えている。
2. 口腔や全身の健康問題に対して強い関心をもち、グローバルな視点で人々の健康増進に貢献する意欲がある。
3. 健康についての様々な研究におけるグローバルリーダーとなる意欲がある。

〈口腔保健工学専攻〉

1. 口腔保健に強い関心をもち、人々の健康増進に貢献する意欲がある。
2. 豊かな人間性と人々への思いやりがある。
3. 口腔機能の維持、再建に深い関心をもち、ものづくりへの意欲がある。
4. 科学的探究心をもち、継続的に自己啓発する。
5. 口腔保健工学研究におけるグローバルリーダーとなる意欲がある。

《入学試験の基本方針》

学力検査以外の評価方針を記載します。

〈口腔保健衛生学専攻〉

口腔や全身の健康問題への関心と医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を小論文、面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、国際バカロレア選抜では、小論文により、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、文章を読んで理解する力、それに基づいて自分の考えを述べる力などを評価し、面接および提出書類により、卓越した語学力とコミュニケーション能力および口腔や全身の健康問題に対するグローバルな視点を高く評価します。

〈口腔保健工学専攻〉

口腔や全身の健康への関心と、ものづくりの意欲、医療人としての適性、コミュニケーション能力、積極性、協調性を小論文、面接および提出書類から総合的に評価します。

特に、国際バカロレア選抜では、小論文により、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力に加えて、与えられた課題に対して内容を分析、要約する力と自身の考えを論理的に述べる力を評価し、面接および提出書類により、自身もつグローバルな視点を口腔保健工学にどのように生かすか、また、口腔保健工学専攻で学ぶ意志と科学的探究心を確認します。

《入学までに心がけて欲しいこと》

〈口腔保健衛生学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健衛生学専攻における教育の土台となります。特に、大学受験で選択しなかった理科・社会の科目の基礎学力を修得しておくことが望まれます。また、国際的視野をもって活躍し、最先端の学問を修得するには、高い英語力が求められます。さらに、社会や保健・医療・福祉に関心をもち幅広い知識を蓄え、協調性とコミュニケーション能力、医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるようにしてください。

〈口腔保健工学専攻〉

高等学校で学習する全ての教科の基礎学力を幅広く確実に身につけておいてください。このことが口腔保健工学専攻における教育の土台となります。普段から、社会、保健・医療・福祉およびものづくりに関心をもち幅広い知識を蓄え、協調性とコミュニケーション能力、医療人に求められる高い倫理観と豊かな人間性を身につけるように心がけてください。特に、ものづくりに重要な立体認識の力を高めるよう

努めるとともに、国際的視野をもって活躍するために必要となる英語能力の向上に取り組んでください。

教養部（千葉県市川市国府台）

【教育理念】

国際的に通用する医療人の基盤となる、さまざまな文化や多様な世界を理解できる幅広い教養と、他者を理解するための豊かな人間性と倫理観、自ら問題提起し解決する創造力を兼ね備えた人材を育成する。

【教育目標】

教育理念の実現のために、教養教育と専門教育を学ぶための基礎教育を並行して行い、以下の4つの力を学生に獲得させる。

1. 市民社会の一員として、自己と他者を理解するための幅広い教養と感性
2. 科学的に考え、理解し、自ら問題を見つけ継続して学ぶ力
3. 国際的な医療人として活躍するために必要なコミュニケーションの能力
4. 専門教育に必要な基礎学力や思考力、技術

募集要項

1. 募集人員

学部・学科・専攻		修業年限	募集人員	
医学部	医学科		6年	2名
	保健衛生学科	看護学専攻	4年	若干名
		検査技術学専攻	4年	若干名
歯学部	歯学科		6年	若干名
	口腔保健学科	口腔保健衛生学専攻	4年	若干名
		口腔保健工学専攻	4年	若干名

※ 上記募集人員には、医学部医学科を除き、特別選抜 I（学校推薦型選抜）による募集人員の内数とする。

2. 入学年次 第1学年

3. 入学時期 2024年4月

4. 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IBフルディプロマ）を2022年4月から2024年3月までに授与される者で、2024年3月31日までに18歳に達する者とする。

5. 出願要件

国際バカロレア資格の取得において、以下の各学科・専攻が指定する科目を履修した者とする。ただし、歯学部歯学科、歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻及び歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻については、必要な成績評価を修めた者とする。

【医学部医学科】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 数学 Analysis and Approaches (HL) 又は Applications and Interpretation (HL)
- ③ 物理, 化学, 生物から 2 科目 (いずれか 1 科目は HL)

【医学部保健衛生学科看護学専攻】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 又は SL)

【医学部保健衛生学科検査技術学専攻】

- ① 日本語 A (HL 又は SL) 又は日本語 B (HL)
- ② 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 又は SL)

【歯学部歯学科】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches (HL 成績評価 4 以上) 又は Applications and Interpretation (HL 成績評価 4 以上)
- ③ 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 成績評価 4 以上)

【歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches 又は Applications and Interpretation, 物理, 化学, 生物から 1 科目 (HL 成績評価 3 以上又は SL 成績評価 5 以上)

【歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻】

- ① 日本語 A (HL 成績評価 4 以上又は SL 成績評価 4 以上)
- ② 数学 Analysis and Approaches 又は Applications and Interpretation, 物理, 化学, 生物から 1 科目 (SL 成績評価 4 以上)

6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、志願者が提出した出願書類の評価、小論文試験、面接試験の成績を総合して判定する。

なお、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合（医学部医学科は募集人員の約 4 倍、歯学部歯学科は特別選抜 I（学校推薦型選抜）と合わせて募集人員の約 2 倍、歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻及び口腔保健工学専攻は特別選抜 I（学校推薦型選抜）と合わせて募集人員の約 4 倍）には、出願書類により第 1 段階選抜を実施する。（医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻は第 1 段階選抜を実施しない。）

【医学部医学科】

- ① 出願書類の評価
- ② 小論文試験

大問 1 と大問 2 を出題する。

大問 1 は、全学科・専攻で共通とし、問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。

大問 2 は、生命科学などに関する課題及びこれに関連する複数の資料を提示し、重要性・優先順位に応じて情報を整理・統合する力、資料を基に課題の全体像を要約して

問題点を抽出する力，図・文章を用いて根拠を示しながら自身の考え・解決策を論理的に述べる力を問う。

③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）

提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

【医学部保健衛生学科看護学専攻】

① 出願書類の評価

② 小論文試験

大問1と大問2を出題する。

大問1は，全学科・専攻で共通とし，問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。

大問2は，科学論文，エッセイなどの資料を提示して，理解し整理・統合する力，著者の論意を踏まえて，自身の考えを論理的かつ簡潔に述べる力を問う。

③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）

提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

【医学部保健衛生学科検査技術学専攻】

① 出願書類の評価

② 小論文試験

大問1と大問2を出題する。

大問1は，全学科・専攻で共通とし，問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。

大問2は，科学的な題材に関する文章を読み，理解する力，自分なりの推論を理論的に展開する力を問う。

③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）

提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

【歯学部歯学科】

① 出願書類の評価

② 小論文試験

大問1と大問2を出題する。

大問1は，全学科・専攻で共通とし，問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。

大問2は，「i. 論理的な思考を問う科学問題」，「ii. 医歯学領域への関心を問う問題（英語で出題する。）」，「iii. 柔軟な思考を問うエッセイ形式問題」から，2～3題を課す。

- ③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）
提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

【歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻】

- ① 出願書類の評価
- ② 小論文試験
大問1と大問2を出題する。
大問1は，全学科・専攻で共通とし，問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。
大問2は，英語の長文を読み，設問に英語及び日本語で答える形式で，出題の文章内容を踏まえて，自身の考えを日本語で述べる力を問う。
- ③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）
提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

【歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻】

- ① 出願書類の評価
- ② 小論文試験
大問1と大問2を出題する。
大問1は，全学科・専攻で共通とし，問題発見および解決に必要な批判的・創造的・協働的思考力を問う。
大問2は，英語の問題文を読み，与えられた課題に対して内容を要約する力と自身の考えを述べる力を問う。
- ③ 個人面接（プレゼンテーション，質疑を含む。）
提出書類に含まれる「E E（課題論文）」についてのプレゼンテーションを行った後，提出書類とプレゼンテーションの内容により個人面接を行う。

7. 出願期間及び出願方法

出願は，「Web 出願サイト」により行うこととし，次に掲げるとおりとする。

- (1) 出願期間（「Web 出願サイト」登録期間）

2023年11月1日（水）10時～11月6日（月）15時まで

※2023年10月25日（水）10時サイトオープン

- (2) 出願方法等

- ① <https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/special2/> にアクセスして，「Web 出願サイト」の「インターネット出願利用手順」を参照し，出願手順の確認を行うこと。
- ② <https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/special2/> にアクセスして，

「Web 出願サイト」に登録し、入学志願票の作成・印刷を行うこと。

- ③ 出願書類（入学志願票等）を書留速達郵便で提出すること。書類提出期間は以下のとおりとする。なお、大学に直接持参しても一切受理しない。

2023年 11月 1日（水）～ 11月 6日（月）17時必着

- ④ 書類提出期間後に到着した書類等は、いかなる理由（天災によるものを除く。）があっても受理しない。また、書類等に不備がある場合は、受理しないことがある。
- ⑤ 一度受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しない。

(3) 出願書類提出先

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係

(4) 出願受理の確認及び受験票の出力

- ① 「Web 出願サイト」において、出願書類等が受理されたことを確認すること。

- ② 「Web 出願サイト」において、受験番号が付番された「受験票」を出力すること。

注 1. 11月10日（金）以降、受験票の出力ができる準備ができた段階で、本学より「Web 出願サイト」に登録した、メールアドレスに連絡する。

注 2. 小論文試験及び面接試験を受験する際には、「本学の受験票」を必ず持参すること。

注 3. 「本学の受験票」は、合格後の入学手続き時に必要となるので大切に保管すること。

注 4. 本学より「Web 出願サイト」に関する緊急の連絡がある場合は、本学ホームページ上に掲載する。

注 5. ただし、第1段階選抜の結果、不合格となった者については、「受験票」は無効となる。

(5) 出願書類等

出 願 書 類 等		摘 要
1	入学志願票	「Web 出願サイト」から出力した用紙を提出すること。
2	志望理由書	「Web 出願サイト」において、以下のとおり入力すること。 【医学科志願者】 1. 東京医科歯科大学において学びたい理由、高等学校等在学中の自己の活動の成果及び卒業後の自己の将来像等について（2,000字以内）※英語での記載も可。英語で記載する場合は 600 words 以内とすること。 2. 国際感覚に優れていることを示す具体的な活動及び経験等について（2,000字以内）※英語での記載も可。英語で記載する場合は 600 words 以内とすること。 【保健衛生学科志願者】 東京医科歯科大学において学びたい理由、高等学校等在学中の自己の活動の成果（国際感覚に優れていることを

		<p>示す具体的な活動及び経験等) 及び卒業後の自己の将来像等について (3,000 字以内) ※英語での記載も可。 英語で記載する場合は 900 words 以内とすること。</p> <p>【歯学科志願者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東京医科歯科大学において学びたい理由, 高等学校等在学中の自己の活動の成果及び卒業後の自己の将来像等について (2,000 字以内) ※英語での記載は不可。 2. 国際感覚に優れていることを示す具体的な活動及び経験等について (2,000 字以内) ※英語での記載は不可。 <p>【口腔保健学科志願者】</p> <p>東京医科歯科大学において学びたい理由, 高等学校等在学中の自己の活動の成果 (国際感覚に優れていることを示す具体的な活動及び経験等) 及び卒業後の自己の将来像等について (3,000 字以内) ※英語での記載は不可。</p>
3	評価書 (要厳封)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本学所定の様式を, 本学ホームページ上 (https://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/special2/) からダウンロードすること。 2. 様式は変更しないこと。 3. 当該高等学校等の教員が黒又は青のボールペンで自筆により記入するか, PDF ファイルに直接入力すること。 4. 必ず A4 片面で印刷し, ゼムクリップでまとめて提出すること。(ホチキスでとめないこと。)
4	国際バカロレア資格証書の写し	<ol style="list-style-type: none"> 1. 4, 5 の提出書類を出願期間に提出できない場合は, 学校長又は進路指導担当者が作成した「国際バカロレア資格の取得見込証明書」(任意様式) 及び「Predicted Grades」又は「Anticipated Grades」による出願を認める。「予測点算出の根拠資料」(様式任意) も併せて提出すること。 2. この場合, 2024 年 1 月 26 日 (金) までに「IB 最終試験の成績証明書」を提出すること。また, 2024 年 3 月 31 日 (日) までに「国際バカロレア資格証書の写し」を提出すること。どちらも期限までに本学が受領できない場合は, 合格取消となる。 3. また, 国際バカロレア資格の取得見込で出願した者で, 合計点及び各科目の得点が出願時の見込の得点と大きく異なる場合も, 合格取消となる場合があるので注意すること。
5	IB 最終試験の成績証明書 (原本)	

6	EE（課題論文）の写し	<ol style="list-style-type: none"> 「Web 出願サイト」において、PDF ファイルをアップロードすること。 「EE（課題論文）の写し」の提出が難しい場合は、それと同内容のレポートでこれに代えることができる。
7	EE（課題論文）の写しの日本語要約	<ol style="list-style-type: none"> 「Web 出願サイト」において、PDF ファイルをアップロードすること。 A4 用紙 2 ページ以内とする。
8	TOK（知識の理論）の学習成果をまとめたレポート	<ol style="list-style-type: none"> 「Web 出願サイト」において、PDF ファイルをアップロードすること。 8, 9 ともに日本語で作成すること。 必要に応じて裏付けとなる資料を添付すること。なお、資料が日本語以外の場合は日本語訳を添付すること。 8, 9 の枚数は、資料、日本語訳を含めて合計 A4 用紙 15 ページ以内とする。
9	CAS（創造性・活動・奉仕）の概要	
10	英語の成績を証明するもの（原本）（英語を履修していない者のみ）	出願期間の初日より遡及して 6 ヶ月以内に受験した「TOEFL iBT」又は「IELTS」スコアレポートを提出すること。（原本は、第 1 段階選抜を実施する学科については、第 1 段階選抜結果通知時に、実施しない学科については、面接時刻表を送付する際に同封して返却する。）
11	入学検定料・郵送料	<p>19,160 円</p> <p>入学検定料 17,000 円＋郵送料 2,160 円（720 円×3）（郵送料は本学より結果通知等を送付する際に使用する。また、支払時に、「Web 出願サイト」手数料が別途発生する。なお、「Web 出願サイト」手数料は入学検定料の支払い毎に発生する。）</p>

注 1. 各書類において求める志願者の学習成果等については、原則として、高等学校等 在学中のものとする。

注 2. 出願手続完了後の提出書類の返却及び内容変更は認めない。

注 3. 出願手続が完了した者の検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

ただし、第 1 段階選抜不合格者に対しては、出願の際に徴収した検定料 17,000 円のうち、13,000 円及び郵送料 1,440 円（720 円×2）を返還する。なお、該当者には、第 1 段階選抜結果通知時に返還手続案内を同封する。

8. 障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に準拠）があり、受験上又は修学上配慮を必要とする者は、出願に先立ち、本学と事前相談を行うことが必要となるので、健康診断書等関係書類を添えて申し出ること。必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等により相談を行い、その相談結果により、障害の種類・程度に応じた配慮事項を決定する。

なお、体幹及び両上下肢等に障害があり、代筆解答を必要とする者は、出願期間前のできる限り早い時期に申し出ること。

注1. 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参して受験する場合も、受験上の配慮の申し出が必要となる。

注2. 申し出及び事前相談の期限後に不慮の事故等（交通事故、部活動中の事故、発病等）のため受験上の配慮を希望する者は、「受験票」及び「医師の診断書」を持参し申し出ること。なお、申し出が試験の直前である等、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する受験上の配慮が行えないこともあるので、注意すること。

《申し出及び事前相談の期限》 2023年10月13日（金）まで

《連絡先》 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係

Mail:nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp

FAX:03-5803-0106

9. 試験の日程及び会場

(1) 日程

小論文試験 2023年11月27日（月）詳細は後日通知する。

面接試験 2023年11月28日（火）詳細は後日通知する。

※ 医学部医学科、保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については志願者多数の場合、2023年11月29日（水）に面接試験を行う場合がある。

(2) 会場（21 ページ「東京医科歯科大学位置図」参照）

東京医科歯科大学（湯島地区） 東京都文京区湯島 1-5-45

10. 受験者心得

- (1) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておくこと。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っている場合は、不正行為となるので、注意すること。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなる。また、受験した全ての試験の成績を無効とする。
- (2) 試験当日は、掲示等により各自の試験室を確認し、指定された時間までに入室すること。
- (3) 試験当日、やむを得ない事情により遅刻した場合は、試験開始後30分まで受験を認める。

ただし、試験時間の延長は認めない。

- (4) 試験前日に、試験室の下見等のために本学の構内に入ることは禁止する。また、試験当日は、保護者等の付き添い者は本学の構内に入ることはできない。
- (5) 小論文試験及び面接試験を受けない者は、不合格となるので注意すること。
- (6) 提出された出願書類の記載内容が著しく事実と相違する場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (7) 小論文試験日程及び会場の詳細（集合時間、集合場所等）については、後日通知する。また、面接試験日程及び会場の詳細（集合時間、集合場所等）については、第1段階選抜を実施する学科については、第1段階選抜結果通知時に合格者にのみ通知する。なお、実施しない学科については11月13日（月）以降に通知する。
- (8) 試験当日、入構時に受験票を確認するので、必ず受験票を持参すること。
- (9) 試験場へは、公共交通機関を利用すること。自動車や二輪車での上場は固くお断りしている。

11. 合格発表

(1) 第1段階選抜合格発表

2023年11月13日（月）13時

※ 医学部保健衛生学科看護学専攻及び検査技術学専攻については第1段階選抜を実施しない。

- ① 受験者全員に選抜結果を通知する。（医学部保健衛生学科を除く。）

※ 合格者（医学部保健衛生学科の出願者は全員）に受験案内を同封して送付するので、11月16日（木）までに届かない場合は、メールにて問い合わせること。

- ② 合否照会システム（<https://www.gouhi.com/tmdu/>）にて発表する。ただし、合否照会システムでの発表は参考として閲覧の上、必ず上記の結果通知により確認すること。
- ③ 電話による「合格発表」に関する問い合わせには一切応じない。

(2) 最終合格発表

2023年12月15日（金）13時

※出願期間に「IB 最終試験の成績証明書」を提出していない者については条件付合格として発表し、2024年1月26日（金）までに提出される「IB 最終試験の成績証明書」を確認後、2024年2月9日（金）以降に最終結果通知を送付する。2月15日（木）までに届かない場合は、入試課学部入試係へ問い合わせること。

- ① 受験者全員に選抜結果を通知する。
※12月21日（木）までに届かない場合は、入試課学部入試係へ問い合わせること。
- ② 合格者へは入学手続に必要な書類等を同封し送付する。ただし、条件付合格者については、最終結果通知に入学手続に必要な書類等を同封し送付する。
- ③ 合否照会システム（<https://www.gouhi.com/tmdu/>）にて発表する。ただし、合否照会システムでの発表は参考として閲覧の上、必ず上記の結果通知により確認すること。
- ④ 電話による「合格発表」に関する問い合わせには一切応じない。

12. 入学手続

(1) 入学手続期間

2023年12月18日(月)～12月22日(金) 17時必着

※条件付合格者の入学手続期間は、2024年2月13日(火)～2月19日(月)とする。

- ① 書留速達郵便にて、12月22日(金)17時までに必着のこと。

※条件付合格者の場合は、書留速達郵便にて、2月19日(月)17時までに必着のこと。

- ② 日本国外から郵送する場合は、以下の【日本国外から郵送する場合】を参考にすること。

【日本国外から郵送する場合】

下表の内容を記載した封筒に入学手続書類を一括同封し、EMS(Express Mail Service)等の最速の国際郵便で、入学手続期間内に本学に到着するよう送付すること。(大学に直接持参しても一切受理しない。)

《下表》

宛先	〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係 ※英語で記載する必要がある場合は以下のとおり記載してください。 Admission Section, Institute of Education, Tokyo Medical and Dental University 1-5-45 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8510, JAPAN
電話番号	+81-3-5803-5084
入試区分	特別選抜 I (国際バカロレア選抜) ※宛名ラベルに記載する場所が無い場合は、封筒表面に記載してください。
受験学部等	▽▽学部▽▽学科▽▽専攻 ※宛名ラベルに記載する場所が無い場合は、封筒表面に記載してください。
合格者住所	▽▽▽▽▽▽
合格者氏名	▽▽▽▽▽▽

(2) 送付先

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係

(3) 入学手続に必要なもの

- ① 入学料 282,000 円 (2023 年度実績)

【日本国内から振り込む場合】

1. 別紙「入学料納付証明書貼付台紙」に入学料 (282,000 円) を振り込んだことがわかるもの (例: 銀行窓口での振込依頼書, ATM ご利用明細票, インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等) を貼付すること。

入学料振込先: 三菱 UFJ 銀行 本店

普通預金 7897102

国立大学法人 東京医科歯科大学

※ 振込人氏名の前に必ず「受験番号（7桁）」を入力し振り込むこと。

2. 振込手数料は、振込人負担となる。

【日本国外から振り込む場合】

1. 振込手数料は、振込人負担となる。

2. 電信送金により入学料、手数料（自国で発生する送金手数料）及び日本国内円為替取引手数料を振り込むこと。

3. 依頼人負担の指定を行わない場合、手数料を差し引いた残額しか入金されないため、入学料不足となり、入学手続きが未完了となり、入学することが出来なくなる場合があるので注意すること。

4. 振込先の口座については、入試課学部入試係に問い合わせること。

Mail: nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp

5. 送金後の外国送金依頼書のコピーを入学手続き書類と一緒に同封すること。

注 「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」制度を利用する者（利用を考えている者）は、入学手続き時に入学料を納入した場合、本制度を利用できなくなるので、事前に学生支援・保健管理機構学生支援事務室学生支援総括係へ問い合わせること。（「入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について」（19 ページ参照）

② 本学の受験票（試験時に持参したもの）

③ 受験票返送用封筒（入学手続き後）

注 長形3号の封筒に、合格者の住所・氏名・郵便番号を明記の上、郵便切手（674円）を貼付し、3つ折りにすること。

(4) 授業料（2023年度実績）

前期分 321,480円 後期分 321,480円 年額 642,960円

注 授業料は、合格通知に同封する「預金口座振替依頼書」により、所定の手続きを行い、入学後に指定された預金口座から自動引き落としとなる。

(5) その他

① 所定の入学手続き期間に入学手続きを行わない場合、入学を辞退したものと取り扱う。

② 納付済みの入学料は、いかなる理由があっても返還しない。

③ 入学手続きを完了した者が特別な事情により入学を辞退する場合は、「国際バカロレア選抜入学辞退願」（様式任意。受験番号、合格学部学科専攻名、日付及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人が署名・押印したもの）を本学大学長宛にて提出し、その許可を得ること。

送付先

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係

④ 入学料・授業料について、改定が行われた場合は、改定時から新料金が適用される。

⑤ 入学料・授業料の納付に関する問い合わせ先

財務部財務企画課資金管理係（TEL:03-5803-5048）

- ⑥ 入学後，入学料・授業料の他に別途，諸経費が必要になる。（入学関係書類とともに 3 月中旬頃に案内を送付する。）

13. 個人情報の取扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき，次のとおり取り扱う。

(1) 個人情報の利用

- ① 出願書類に記載された個人情報については，入学者選抜業務（出願登録処理，選抜実施，合格発表，入学手続）を行うために利用する。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を，今後の入学者選抜及び大学教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合がある。（調査研究の発表に際しては，個人が特定できない形で行う。）
- ③ 入学者の個人情報については，教務関係（学籍管理，就学指導等），学生支援関係（健康管理，授業料免除・奨学金申請，就職支援等），授業料徴収及び研究教育振興関係に関する業務を行うために利用する。

(2) 個人情報に関する業務の委託

上記 (1) の各種業務での利用に当たっては，個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で，一部の業務を外部の事業者に委託することがある。

14. 問い合わせ先

照会は，e-mail 又は FAX により行うこと。（氏名，返信用のメールアドレス又は返信用の FAX 番号を記入すること。）

《本募集要項の内容に関する照会先》 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学統合教育機構入試課学部入試係
Mail:nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp
FAX:03-5803-0106

《査証取得・入国手続に関する照会先》 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学統合国際機構国際交流課学生受入係
Mail:fssu@ml.tmd.ac.jp
FAX:03-5803-0366

入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について

(注) 問い合わせ先：学生支援・保健管理機構学生支援事務室学生支援総括係

(kousei.adm@ml.tmd.ac.jp)

詳細は本学ホームページ「入学料・授業料免除・徴収猶予について」を参照すること。

【本学 HP の URL & QR コード】



<https://www.tmd.ac.jp/campuslife/exemption/index.html>

(1) 入学料〔入学料：282,000 円〕

○免除

経済的に困難な学生の入学料を免除する制度である。(詳しくは「本学 HP→学生生活→入学料・授業料免除・徴収猶予について」を適宜確認すること。)

※免除書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

○徴収猶予

入学手続き期間内に入学料の納付が困難で、学業が優秀と認められる者に対して許可される。

※猶予書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

◆申請方法

- ① 入学手続き期間内に『「入学料徴収猶予申請書 - 「様式 2」 または「様式 2-2」』のみを学生支援事務室へ提出。

日本学生支援機構給付型奨学金予約採用候補者及び本学進学後日本学生支援機構給付型奨学金申込予定の方は入学料を支払わず上記手続きを行ってください。

- ② 他申請書類一式を所定の期間（4 月頃）に提出する。

(提出期間は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。)

※免除制度・徴収猶予制度共に、全額免除を許可された者または徴収猶予を認められた者を除くすべての者は、告示後 14 日以内に入学料を納付しない場合、除籍処分となりますので、注意すること。

※修学支援新制度の対象者は区分に応じて入学料・授業料が免除される。修学支援新制度の予約採用者及び 4 月に申請予定者は入学料を入学手続き期間中に納付せずに「入学料徴収猶予申請書「様式 2」 または「様式 2-2」」を提出すること。

※修学支援新制度の予約採用者（奨学生採用候補者）は以下のホームページの [>奨学生の募集について >①予約採用] の項目を確認のうえ、速やかに「採用候補者決定通知」の写し（写真）を学生支援事務室学生支援総括係 [application_ssu@ml.tmd.ac.jp] にメールに添付して提出してください。学生支援総括係がこのメールを受領した後、今後必要な手続きについてメールで連絡します。



<https://www.tmd.ac.jp/campuslife/scholarship/JASSO/JASSO.html>

日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金の採用候補者並びに、入学後に JASSO 給付奨学金に申請を予定している者は、入学料を誤って振り込まないでください。



(2) 授業料 [授業料（半期分）：321,480 円]

○免除

経済的に困難な学生の授業料を免除する制度である。（詳しくは本学 HP→学生生活→入学料・授業料免除・徴収猶予について を適宜確認すること。）

○徴収猶予

授業料の納付が困難で、学業が優秀と認められる者に対して許可される。

※猶予書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

※免除書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

（提出期間（4 月頃）は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。）

東京医科歯科大学生活協同組合の資料請求

東京医科歯科大学生活協同組合は、学生、院生、教職員一人ひとりが出し合った出資金で運営され、組合員の学生生活をサポートするため組合員の声をもとに書籍、購買、プレイガイド、食堂、共済・保険、住まい探し紹介などの事業を行っています。

以下のホームページ及びQRコードから東京医科歯科大学生活協同組合への資料を請求できます。

東京医科歯科大学生協 受験生・新入生応援サイト

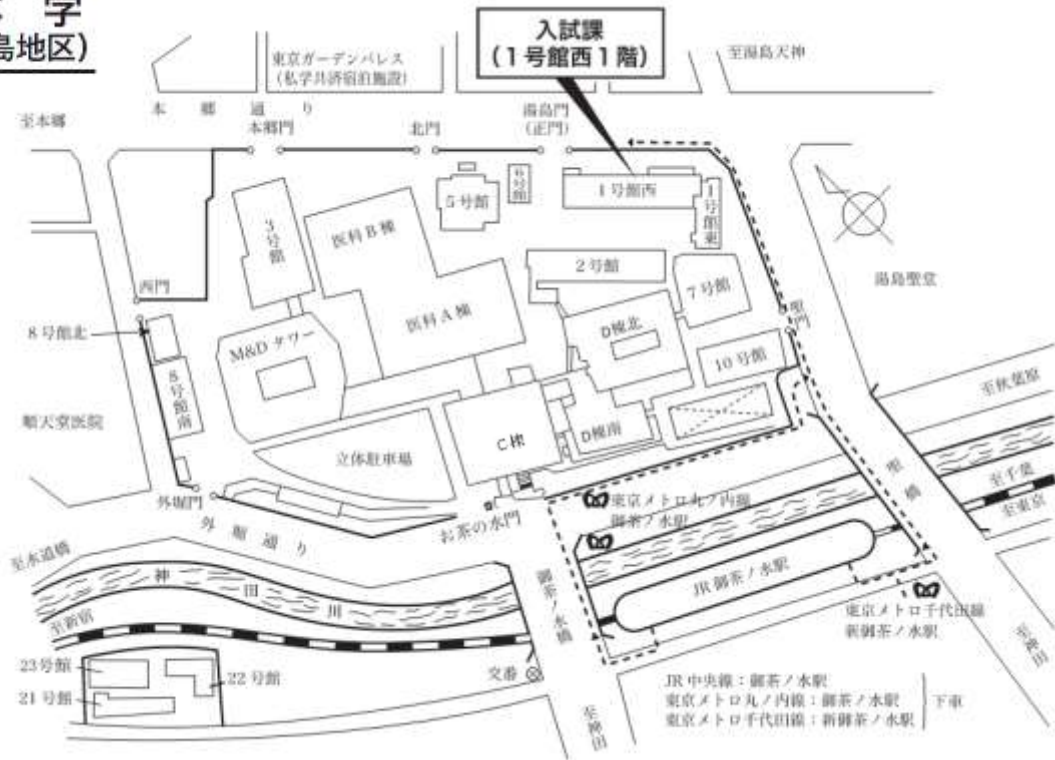
(<https://www.univcoop.jp/tmd/start/>)

QRコード



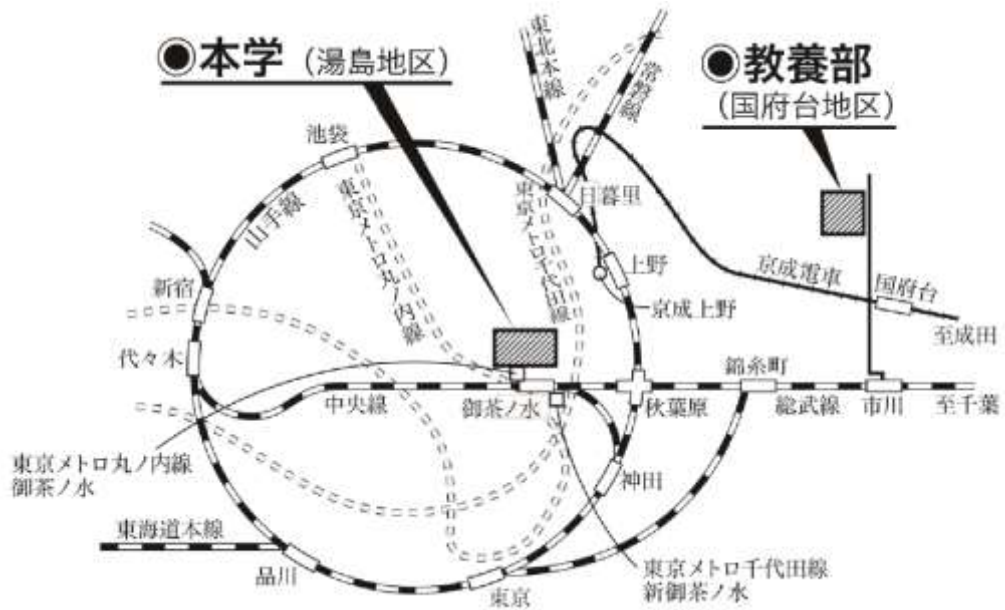
東京医科歯科大学位置図

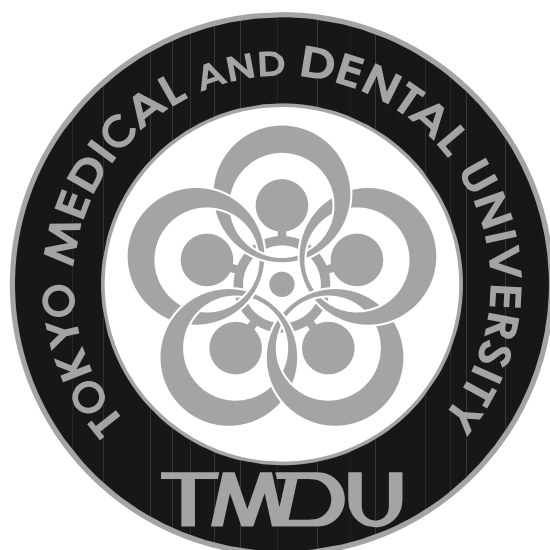
●本学 (湯島地区)



●本学 (湯島地区)

●教養部 (国府台地区)





国立大学法人

東京医科歯科大学

所在地 〒 113-8510

東京都文京区湯島 1-5-45

URL <https://www.tmd.ac.jp/>